

進取

法政大学高等学校 同窓会 会報

2008年(平成20年)4月26日(土) 第33号

発行所 法政大学高等学校同窓会

〒181-0002 東京都三鷹市牟礼4-3-1

Tel. 0422-79-6233 Fax. 0422-79-6262

http://www.hoseikd.jp

発行人 大石勝康(同窓会会長)

編集人 斎藤利彦(同窓会副会長)

同窓会の目的

本会は会員相互の親睦をはかり、互助の実をあげると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。(規約第2条)

同窓会総会のご案内

第19回法政大学高等学校同窓会総会を下記のように開催致します。是非、ご出席をお願い致します。

記

○開催日 平成20年6月8日(日)

○会場 東京都三鷹市牟礼4-3-1

法政大学高等学校内

・総会/オレンジホール

午前10:00受付 11:00開会

・懇親会/体育館メインアリーナ

正午12:00受付 13:00開会

○会費・年会費 3,000円

・懇親会費 7,000円

同封の振込用紙にてお振込み下さい。

※ご出席いただける会員は、準備の都合勝手ながら5月18日迄にお願い致します。

尚、総会にご欠席でも年会費のお振込をお願い致します。

○議題 平成19年度事業報告

平成19年度決算書の件

平成19年度会計監査報告の件

平成20年度事業計画

平成20年度予算書の件

役員改選の件

その他



祝 平成20年度入学

(撮影: 高8期 猪瀬昌哉)

トピックス

- ◆大石同窓会長あいさつ ②
活躍するOB 小野里 昇氏
- ◆森田前校長あいさつ ③
清水前副校長あいさつ
- ◆クラブ活動紹介 ④、⑤
- ◆同窓会役員懇親会、
第10回ホームカミングデーと中高の現状報告 ⑥
- ◆同窓会 収支決算・収支予算 ⑦
- ◆新クラス委員と同窓会役員との初顔合わせ ⑧

法政中学高等学校へのアクセス



《井の頭公園駅から》

- ・井の頭公園駅前通りを直進し、T字路を左折する。
- ・五小を右折し、道なりに進む。
- ・井の頭橋の交差点の看板が目印です。
- ・東門からお入り下さい。

《西ヶ原バス停から》

- ・シャトレーゼと薬局の間を直進する。
- ・T字路を左折し、道なりに進む。
- ・T字路を右折し、2本目を左折する。
- ・南門からお入り下さい。

本校住所

〒181-0002 東京都三鷹市牟礼4-3-1

TEL. 0422(79)6220

新年度を迎え同窓会会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

我が法政大学第一中・高等学校は二〇〇六年度に創立七〇周年を迎えたのを機に二〇〇七年四月、武蔵野市から三鷹市牟礼に移転し、付属校で初の男女共学となり、校名も「法政大学中学高等学校」として新たに開校いたしました。

井の頭公園や玉川上水に隣接する、牟礼の小高い丘のうえに、自然豊かな環境と調和した校舎として、生徒の自己発見や自己実現を助け「学ぶ喜び」を修得できる瀟洒な学舎が誕生しました。

短期間でこの建設工事を完成させた設計・監理の山下設計、施工した清水建設を中心とする関係各社のご協力に心から感謝申し上げますと共に、森田前校長先生を始め教職員の皆様のご努力に心から感謝の意を表します。

森田前校長先生は次のように抱負を述べておられます。

「井の頭公園周辺の閑静で落ち着いた雰囲気、マッチした、魅力ある男女共学校として、相手を思いやり、人と人との触れ合いを大切にする教育にも積極的に取り組み、地域の模範になりたいと考えています。そして健全な学園（安心できる生活指導・安全な学校生活）を合言葉に、環境に恵まれた新校地と新しい施設・設備の中で、質の高い教育を実現して行きます。その教育の実践を通じて、すべての生徒に高い学力とすぐれた人間力を獲得させることを目標としています。」

「また、本校は、リーディングユニバーシティとして躍進中の法政大学の付属校です。したがって、

伝統的に法政大学の「自由と進歩」の気風が学校生活全体に満ち溢れています。その自由とは、規範と秩序を前提とし、礼儀正しさと品位を重んじる自由であり、勝手気ままにだらしのないものを意味する



同窓会会長 大石 勝康

法政大学中学高等学校が 目指すもの 「誠実、礼儀、学ぶ喜び」

ものではありません。そして、精神的に解放され、持続的な向上意欲を保證する自由であり、大きな夢や目標を実現することができ自由なのです。

この自由な環境の中で、生徒た

ちは、勉強は勿論のこと、クラブ活動や行事にのびのびと取り組んでいます。こうした取組を通して仲間と切磋琢磨しながら、21世紀を生き抜くための必要不可欠な三要素、「誠実、礼儀、学ぶ喜び」を身につけてゆきます。」と述べ、表題の本校が目指す三要素となるわけです。

なお、今回の移転に伴い多額な校舎建設工事が掛かっております。現在も引き続き同封の「創立七〇周年記念募金」をお願いいたしておりますので、同窓会諸先輩の皆様の一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

なお、今年は三年に一度の十九回目の同窓会定期総会が六月八日（日）十一時開会で、新築成りました新校舎（体育館・オレンジホール）で行われます。

最新のエコ施工を施した、豊かな環境と調和した、すてきな校舎をご見学ください。どうぞ、同級生をお誘い併せ大勢の同窓生のご参加をお願い申し上げます。

また、同窓会の今後の運営につきましまして、毎回同様、地道に次の諸事項の遂行を図ってまいります。

一、組織の強化拡充（会員の掘り起こしと住所の解明）
二、会費の徴収やご寄付による財務の安定化（会費お振込みの際五千円、一万円のご寄付を頂き感謝申し上げます）
三、同窓会会報の定期発行と内容の拡充（少人数の会合でも結構です）（寄稿ください）今後同窓会の発展に努力を重ねてまいります。会員の皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

活躍するOB

50年前に学生起業家に

株式会社小野商会
代表取締役 小野里 昇氏

2月某日、新宿・歌舞伎町の料理店で今回取材をさせていただいたのは、株式会社小野商会・代表取締役小野里昇先輩です。

昭和30年8月に小野里社長が創業し、昭和34年8月に会社設立。

現在は主に工業製品の協力工場として、自動車・家電などの部品を仕入・販売をしております。

そんな監視の厳しい中、途中抜け出しながら中学生の頃は駄菓子屋・高校生の頃はラーメン屋に立ち寄りながらの楽しい時間でした。

小野里社長は、昭和26年4月・法政一中入学 昭和29年4月・法政一高入学 昭和32年4月・法政大学入学

またご子息も法政一高・法政大学という親子法政ひと筋の先輩であります。読んでいただいて「んっ？」と思われるように、約50年も前に今流行りの学生起業家として活躍して現在に至っております。

高校生の時に近所の会社で輸入品を販売するアルバイトをしていた時、これは商売になると思い創業したそうです。

当初は米国及びドイツの輸入特殊溶接棒の販売を主力とし、大学を卒業後は本業とし、住友電気工業株式会社の特約販売店となり業



代の流れを感じます。」

数年前までは、法政一高・PTA役員として活動がされていまして、吉祥寺での木造2階建の校舎・コンクリートの校舎を見てきた小野里社長にとっても感慨深いものがあるようでした。

現在、新宿中央公園の一角にある熊野神社の氏子総代、3年に一度のお祭りでは世話役として精力的に活動されているので、新宿界限では、かなりの顔!!

年齢を感じさせない、笑顔とお話に時間が経つのを忘れて聞き入ってしまう、取材であることをすっかり忘れてしまっていました。

取材を終えて小野里社長を見送ったのですが、夜の新宿の街に消えて行く後ろ姿に、法政一高時代の小野里昇氏の片鱗が見えたような気がしました。

（高37期 萩原 光博）

同窓生の皆様には、常日頃より、学校に対し多大なご支援とご協力を賜りまして、衷心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

昨年度は、本校にとりまして「校地校舎全面移転」「男女共学」など本当に大きな出来事があった節目の年でした。今年度は、この節目から本校発展の無限の可能性を秘めた、新しい芽が息吹く年となるよう努めていく所存です。

「同窓会の先輩諸兄の願いは、母校である我が校が発展していくことである」と確信しています。その思いは私も同じです。それを実現させるために、私は以下の三つのことを考えています。

一つ目は、本校が、どんなに厳しい変化に見舞われようと、揺らぐことなく発展していける「強い学校」であることです。世の中は少子化の影響でいわゆる「大学全入時代」を迎えております。この影響は、大学ばかりでなく、当然私立中高にも及んできております。すなわち、私たちを取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。しかし、こういう厳しい情勢は、逆に大きなチャンスが到来していると考えられます。

今、様々な改革を進めているのは、こうした気持ちがあるからです。もちろん、通っている生徒たちも変化を恐れない強い人間に成長してもらうことも大切です。

二つ目は、人や社会、そして環境に対して「やさしい学校」を創ることです。世の中に目を転じて

みると、昨年来、食品偽装、不正表示、年金削減、防衛利権等々、不実や不正による事件が枚挙にいとまがないほど紙面をにぎわえています。誠実であることがいかに

身は厳しく律しつつも、他者を助け、社会に貢献できるような人材が求められています。「環境問題」や「エネルギー問題」はこれから絶対に避けて通れない全地球的な課題です。そうした大きな問題にも挑戦していけるような人物を育てたいと思っています。



前校長 森 田 勉

「進取の気象」のもと 強く、やさしく、楽しい学校に

重要であるか、ということの証左です。本校の校歌にもある、「質実の風」を身につけた人材を多く輩出する必要があります。まっすぐ自分を信じる力を持ち、自分自

三つ目は、皆様が築き上げてきた伝統である、「楽しくて面白い学校」を継承発展させていくことです。中高生の本分は、健全な社会人として成長していくための素地、すなわち基礎的な学力や知識を獲得することにあるのは当然のことです。しかし、仲間同士で熱い涙を流したり、汗をかいたりしながら、「生涯の友」と呼ばれる関係づくりも人間的成長には欠かせません。そうした人間関係がここかしこに見られるような学校でありたいと願っています。「楽しくて面白い」ということは、生徒ばかりでなく、皆様のような同窓生、保護者の方々、近隣の皆さん、そして私たち教職員にも言えることです。本校に関係するすべての人々が愉快に集う学校であることが重要です。「やっぱり学校は楽しくなくては始まらない」というのは真理でありましょう。

ごあいさつ

新しい流れを作る 新たな法政 更なるご協力を

前副校長 清水 則康

同窓生の皆様、こんにちは。お元気でいらっしゃいますか。

皆様方におかれましては日頃本校のためにご尽力いただき感謝申し上げます。

役員総会、特に新年会においては、大変に楽しい時間を過ごさせていただき新たな年を元氣よく出発することができました。

2007年度3学期は、昨年から始まった高校2年生のシンガポール、沖縄、北海道、のいずれか選択の修学旅行。中学1年湯沢、中学2年志賀のスキー教室で幕を開け、中高の入試も無事終わり、あと残すは期末テスト、卒業式のみとなり、何とか今年度最後の行事にたどり着くめどが立ちました。

思い起こせば2年前、少子化がついに大学まで押し寄せ、大学全般にわたり教学改革の波が押し寄せてきました。その中において法政大学は、時代を素早くキヤッチし、学部を増設、質の向上と迅速な対応がなされてきました。世間からの評価は関西のR、関東の法

政と注目されている事は、皆様ご承知と思います。

このことは付属校にとりましても嬉しいかぎりでありますが、昔と違い大学が良くなれば何もしなくても付属校が良くなるなどという神話はとうに崩れております。本校もただ指をくわえて高見の見物ともいかず、付属校戦争勃発と言われる中、校名変更、男女共学、全面移転、と改革を行ってまいりました。

移転してきた場所は緑に覆われ、素晴らしい環境に恵まれ教育の基盤は十分すぎるものがあります。ここでどう近隣の方々と、またこの環境と調和し、教育を展開していくかが、教職員に科せられた責務と考えております。

「おいおいどうしたの、清水くん大丈夫バレーボールと、お説教だけしていたあなたがそんなに教育について語るなど考えられない」と、そうおっしゃりたいのではないですか？
そうなんです、ごもっとも、私が一番驚いているか



も、昔の方がいいですよ、楽だから。このまま、後10年体育科長老として気ままに過ごし定年と思いきや、世の中そんなに甘くはありません。最後までいしっかり仕事しなさいと、しかし、良くも悪くも33年間もどっぷりとつかってききた法政一高。よほどの切り替えがなければ、とバレーボールの役職を降り、恩返しのためで気合いを入れてやっています。

長年横着して染みこんだものはそう簡単に抜けないものがありますが、生活指導だけは信念を持って行ってきたつもりなので、老いてますますといきたいものです。

同窓生の方々も新たな法政をご理解の上、更なるご協力をよろしく願ひします。

6月の総会は、大々的に行うとのこと。寄付金をお持ちの上、元氣にお集まり願ひします。楽しみにお待ちしております。

グラウンド
との別れ野
球
部

昨年8月26日グラウンドにて「J法政お我が母校」100名を越す大合唱がこだましました。野球部は毎年8月最終週にOB総会と親睦野球を行っております。そしてこの日がついにグラウンドとの別れの日になったのです。昭和26年竣工以来多くのOBを輩出し、汗と涙のしみこんだグラウンドです。中野健一氏（元大毎）、山崎正之氏（元巨人）、矢島勝彦氏（元近鉄）、田淵幸一氏（元阪神、西武、現北京五輪野球ヘッドコーチ）達もここで育ちました。

当日は知和元部長先生、松永元監督、若橋元部長先生等多くのお世話になった方々や大石同窓会会長（野球部名誉会長）から、昨年OBとなった大学生まで老若とりまぜ集合し、グラウンドに別れを惜しみました。中にはひっそりと土を持ち帰り、うっすらと涙を浮かべる者も：行われた野球については、ここでは触れないほうがよさそうです。

法政大高校野球部
OB会会長 三上 隆司

気軽に
ライブへ来場を音
楽
部

法政高校音楽部は、昨年まで活動していたギター部（創部1959年）と軽音楽部（創部1996年）という伝統あるクラブが統合し、2007年度から始まった新しいクラブです。全員が一丸となってこの新しいクラブの歴史の1ページ目をつくっていかうと頑張っております。

音楽部では、生徒の自主性を尊重し、自律心を育てながら、部としてのまとまりを作り出す協調性やマナーを身につけることを目標

に週5日、楽器演奏（バンド活動）とオリジナル曲の制作を中心に活動しています（音楽室A・音楽準備室の2カ所展開）。具体的には、部員達がそれぞれがバンドを組み、ボーカル・ギター・ベース・ドラム・キーボードなどの練習をしています。また、週に1回以上全体ミーティングをおこない、団結力のある部活作りを目指しています。日頃の練習の成果をライブやコンテストで発揮して、「自分たちはもちろんお客さんにも楽しんでいただくこう！」という目標を持って活動しています。

今年度は3年生のバンド「SHAFT」(メンバー：瀧澤篤貴・今村隼・前田健朗)が、財団法人府中



文化振興財団主催の「高校生バンドバトル2007」(於：府中グリーンプラザけやきホール)に12月16日出演し、みごと最優秀賞を受賞しました。また、宮地楽器主催のMUSICREVOLUTION JTBの決勝に進出し優秀賞を受賞しま

した。

その他にも2年生バンド「Infant」(メンバー：石原康貴・大森天翔・田邊侑治・小熊隆)が財団法人ヤマハ音楽振興会主催のバンドコンテスト「MUSIC REVOLUTION Jr」の予選の宮地楽器MHC B (MUSIC

《年間の主なスケジュール》

4月30日…新入生歓迎ライブ
7月～8月…夏合宿
8月25日…夏ライブ
9月22・23日…文化祭でのクラブ企画
12月…クリスマスライブ
3月…卒業ライブ 他

活動の基礎が
できました華
道
部

華道部は、週1回活動しています。まず、お花の先生に、今日の活動ではどのような花を活けるか、どのような花(自由花、立花など)で活けるかを説明して頂きます。そして、各自花を活け、ある程度完成したら先生にアドバイスをいた

yaji Highschool copy-band battle、2月16日実施)にて大賞を受賞しました。音楽部では夏合宿で全バンドがオリジナル曲を作っています。その成果が結実しての受賞となりました。音楽部では、部全体のライブを年5回行い(場所は中学棟2階音楽室A)、バンド単位でこのようなコンテストに積極的に参加しています。今後も他校との合同ライブを行ったり、幅の広い活動が出来ればと思っています。これからの音楽部の活躍にご期待ください。また、お気軽にライブに御来場頂き、部員達の熱い演奏に応援よろしく願います！

音楽部顧問

小出 伸・池田英志

だき、手直しをするというのが活動内容です。時には、季節に合わせて、クリスマスリースやしめ飾りなども作ります。

完成した作品は、写真に撮ることもあります。また、部員交代で、部活中に学校用の花を活け、エントランスに飾っています。部員は、現在、中学生3人、高校生2人の計5人です。皆、毎回楽しく、仲良く活動をしています。

文化祭では、作品展示の

HOSU クラブ 紹介

他に、ミニ講習会を開きました。これは、無料で1日10人くらいのお客様に、先生と部員でお花の活け方の基本などを簡単に説明し、実際に活けてもらうというものでした。お花は、お土産に持って帰ってもらいました。

華道部は、今年、共学になって新設された部です。1年が経ち、活動の基礎がしっかりと出来上がりました。これからも楽しく活動していけたらいいと思います。

華道部部长 宮坂 慶子



練習は 五箇条精神で

バスケットボール部



H...法中女バスは礼に始まり礼に終わる
O...行いに責任を持て
S...全てにおいて全力を尽

くせ E...笑顔を決やすな
I...茨の道も突き進め
法中女バス五箇条です。私たちは、高校生3人も含め14人で活動を行っています。練習は、五箇条精神のつとり、毎回の活動を真剣に楽しく行っています。

練習は辛い時もあります。その中でも私たちは声をかけ合い、助け合いながら取り組んでいます。また、一生懸命活動すること、スポーツマンとしての精神、そして、人として最低限あるべき姿を

後輩の入部を 楽しみに

バレーボール部

初めての共学学年でどうなるか想像もつかず、入部するのにかさねも不安でありましたが、現在は7人ですががんばっています。ほとんどが初心者であり、今年度は大会にでるのは厳しいと思っていましたが、みんなのがんばりにより、夏の研修大会、秋の新人戦、冬の私学大会、冬季大会、1年生大会と5つの大会に出られることができました。

学ぶことができます。

1年間でたくさんのご指導をいただくことができました。来年度の活動が今からとても楽しみです。来年度は後輩もできます。部の先輩としてだけではなく、全ての面で見本になれるようになります。

私たち女バスは、一人一人が自分を見つめ、刺激しあいながら、個人の能力を伸ばすことができ、仲間との出会いや人間関係を大切にするのができる最高の部活を目指して、これから全員で成長していきたいです。

中学女子バスケットボール部
キャプテン 城所 有梨亜

茶道は “一生モノ”

茶道部

私たち茶道部は法政高校共学化に伴い生まれた新設部です。現在は高校生8人、中学生5人で活動しています。週に一回地下一階にある和室でお茶の先生の指導、お手前の練習やお菓子を頂いたり、浴衣の着付けと、とても和んだ空気の部活です。

最初は初めての茶道に戸惑っていた部員たちも今ではお手前を覚えお茶を楽しむ余裕ができました。茶道部にとっての最初の目標は文化祭でした。初心者ばかりの私たちがお茶をお客



様に披露するプレッシャーはとて大きく、また活動に集中するきっかけにもなりました。昨年、文化祭デビューを果たした茶道部は浴衣を着てお手前を披露しました。緊張しながらも普段の練習の成果を出そうと一人ひとり精一杯取り組み

ました。その成果あつてか茶道部へ来て下さるお客様が大変多く、準備してお菓子が足りなくなりました。部員が丸となって取り組まなければ得ることのできなかつた経験です。とても満足しています。

来年度、新しい部員を招いての活動には期待もあれば不安もあります。今よりもっと活動を活性化させたいと考えています。茶道は一生モノだと思います。夢は、後輩に「法政高校の茶道部に入りたくて入学しました!」と言ってもらえるような部活をつくり上げることです!

茶道部部长

小山 玲奈



た。もちろん相手は2年生です。彼女たちはボロボロになりながらも、めげませ

んでした。何回くやしい思いをしたかわかりません。しかし、来年度は2年生になり、自分たちの時代がきます。この1年間、色々つらい経験をしましたが、素直にたくましく成長してくれました。と思っています。でも本番はこれからです。後輩と共に新しい法政を造っていく核となり、盛り上げていってほしいです。

女子バレーボール部

監督 松崎 彩子

私達は法政中一期生なの

で部活に先輩がいません。だから何もかも初めてだった私達は最初ものすごく大変でした。でも練習を積み重ねていくうちに、どんなバレーが好きになりました。それも上手になりました。そして試合にも出るようになりました。いろいろなことを学びました。来年度からは後輩も入ってきます。尊敬されるような先輩になって、後輩と協力していい部活にしていきたいです。

キャプテン 西村 美佑
副キャプテン 高橋 玲子

法政大学付属高校 同窓会役員懇親会

第23回

2008年
2月23日(土)
に横浜中華街
荔香尊(ライ
シャンソン)
において、第
23回法政大学
付属高校同窓
会役員懇親会
が行われまし
た。
毎年行われ
ていますが、
参加校は法政
高校同窓会・
法政二高同窓
会・法政三高
(高19期 今泉 直樹)



第十回ホームカミングデーと 中高の現状報告 企画推進担任 古家 敏亮

二〇〇七年十一月二十四日(土)、第十回ホームカミングデーを開催いたしました。今回は下一桁に4および9のつく卒業期の同窓生のみならず、ならびに旧教職員のみなさまをお招きいたしました。

新校舎での初めてのホームカミングデーということで、大勢の同窓生のみならず、現役教職員を含め総勢一五〇名にのぼる、大盛況の会となりました。またこの日に合わせて、対象外の期の同窓生のみならず個人であるいはグループで新校舎にお越しにな

りました。

企画推進担任
古家 敏亮

オレンジホールにて行われた第一部の式典では、新しく編集した学校紹介ビデオを上映した後、森田勉前校長の開会の辞で幕を開けました。大石勝康同窓会会長の挨拶に引き続き、ブラ

スバンド会の演奏およびチアリーディング部のデモンストレーションを行いました。また、元気に活躍する女子生徒の姿は、共学校になったことを強く印象づけたことと思います。

そして第二部は、食堂に場所を移し、懇親会を行いました。清水則康前副校長の乾杯の発声の後、旧交を温め合い、楽しいひとときを過ごしました。「二中高」の名前入りのグッズと引き替えに、多くの方に70周年記念募金にもご協力いただきました。最後は恒例の、元法政一高応援団団長の塩入成実氏のかげ声に合わせて校歌を斉唱して締めくくりました。

さて、中高の現状ですが、

中学では一三〇〇名近く、そして高校では八〇〇名を超える受験生が集まり、今年も人気を持続できたのではないのでしょうか。来年度は、中三と高三以外はすべて共学となります。ますますの飛躍を期待したいと思います。

共学1期生

「ひ・ま・わ・り」のように

中1の1年間の様子

中1副担任 松崎 彩子



今年度、共学1期生として、139名(男子74名、女子65名)が入学しました。最初は初めての共学学年で構えていた部分もありましたが、そんな心配もいらなかったようです。入学早々すぐにクラスが打ち解け、男女の隔てもなく日を増すごとに、どんどん仲良くなっていきました。1年生は元気で賑やか、学年通信の題名の「ひまわり」にぴたり。明るい太陽の下、すくすくと育っています。この「ひまわり」というタイ

トルには、「ひ」ひとりひとりが大切な存在だから、「ま」まわりみんなも大切な存在、「わ」わちあおう、「り」理解しあおう、という意味があり、担任団からの願いがこめられています。若干、元気すぎてはめをはずしてしまうこともありますが、毎日がとても楽しそうです。

1年生の大きな行事は、オリエンテーションキャンプ、陸上競技大会、文化祭、東京ウォーキング、スキー教室などがありました。ど

の行事も思い出深いものとなりましたが、中でも文化祭のクラスの出し物の劇は共学ならではの完成度の高いものとなりました。

結果、中学の全クラスの中で4クラスとも上位に入りました。生徒たちも、それが自信となり、クラスが力を合わせて素晴らしいものを作り上げるといふ喜びと感動を得られたという気がします。そして、さらにクラスの仲が深まりました。また、東京ウォーキング、スキー教室では、今度はクラスの壁を越え、学年全員がひとつになり行事を成功させることができました。相手のことを考えて行動することが入学当初よりできるようになったと思います。

また、今回初めて週1度の給食「スクールランチ」が始まりました。2クラスずつ、月曜日と水曜日に食べています。その日ばかりは4時間目が終わると一目散に食堂に集まります。いつもクラスで班ごとなので、週1度の遠足気分と和気あいあいと食べています。

この1年、色々な壁に当たりましたが、それを乗り越えみんな成長したと思います。新法政の第1期生として、誇りを持ち、これからはますます育ってほしいです。

法政一高同窓会 平成18年度収支決算書

(18. 4. 1～19. 3. 31)

収入の部				(単位 円)
科 目	項	予算額	決算額	差 異
繰越金		7,203,071	7,203,071	0
会費		5,780,000	4,611,330	1,168,670
(イ) 入 会 金		1,911,000	1,911,000	0
(ロ) 新入会員年会費		819,000	819,000	0
(ハ) 年会費・寄付		950,000	775,000	175,000
雑 収		50,000	64,985	△14,985
繰越金		50,000	0	50,000
繰 入 金		50,000	0	50,000
計		13,083,071	11,879,386	1,203,685

経常収入 5,880,000 4,676,315

法政高校同窓会 平成19年度収支予算書

(19. 4. 1～20. 3. 31)

収入の部			(単位 円)
科 目			
款	項	予算額	備 考
繰越金		6,435,305	
会費		5,280,000	新入会員予定273名と既会員分
(イ)	入 会 金	1,911,000	新卒業生入会金273名×7,000円
(ロ)	新入会員年会費	819,000	新卒業生年会費273名×3,000円
(ハ)	年会費・寄付	2,100,000	既会員振込等
(ニ)	そ の 他 会 費	450,000	クラス委員会、新年会、付属校懇親会等参加者より
雑収入		50,000	預金利息等
繰入金		50,000	
	繰 入 金	50,000	
	繰 入 計	11,815,305	

経常収入 5,380,000

支出の部				(単位 円)
科 目	項	予算額	決算額	差 異
経常費		2,150,000	1,981,017	168,983
(イ) 学 校 協 力 費		480,000	541,220	△61,220
(ロ) 会 議 費		200,000	63,805	136,195
(ハ) 組 織 活 動 費		800,000	848,799	△48,799
(ニ) 印 刷 費		20,000	47,155	△27,155
(ホ) 通 信 費		50,000	31,965	18,035
(ヘ) 人 件 費		300,000	300,000	0
(ト) 事 務 用 品 費		100,000	27,584	72,416
(チ) 雑 費		200,000	120,489	79,511
事業費		3,100,000	2,963,064	136,936
(イ) 会 報 発 行 費		1,850,000	2,189,949	△339,949
(ロ) 総 会、委 員 総 会 費		950,000	773,115	176,885
(ハ) 寄 付 金		300,000	0	300,000
積立金		500,000	500,000	0
名簿作成積立金		500,000	500,000	0
予備費		50,000	0	50,000
予 備 費		50,000	0	50,000
小 計		5,800,000	5,444,081	355,919
次 年 度 繰 越 金		7,283,071	6,435,305	847,766
合 計		13,083,071	11,879,386	1,203,685

経常支出 5,444,081
差引赤字 767,766

支出の部			(単位 円)
科 目			
款	項	予算額	備 考
経常費		1,700,000	
(イ)	学 校 協 力 費	480,000	学校行事、生徒部活動援助、卒業記念品等
(ロ)	会 議 費	200,000	教室利用料
(ハ)	組 織 活 動 費	400,000	校友連合会年会費、付属校合同懇親会
(ニ)	印 刷 費	20,000	資料の印刷
(ホ)	通 信 費	50,000	会議開催通知、後納郵便料、ホームカミングデー印刷代
(ヘ)	人 件 費	300,000	事務局員手当
(ト)	事 務 用 品 費	150,000	P C等諸事務用品
(チ)	雑 費	100,000	慶弔費、振込手数料、打合せ会
事業費		2,650,000	
(イ)	会 報 発 行 費	1,900,000	表紙カラー化のため
(ロ)	総会、委員総会費	450,000	クラス委員総会、新年会、付属校懇親会
(ハ)	寄 付 金	300,000	新築落成記念品贈呈(学校へ)
積立金		500,000	
	名簿作成積立金	500,000	2期6年毎に改訂版作成のため積立
予備費		50,000	
	予 備 費	50,000	
小 計		4,900,000	
次 年 度 繰 越 金		6,915,305	
合 計		11,815,305	

経常支出 4,900,000
差引黒字 480,000

財務担当副会長 岩村 元雄
財務委員長 榎原 實

平成19年度 事業報告

総務委員長 室山 肇

(平成19年)

4月1日 本校所在地、三鷹市牟礼4-3-1に全面移転。
4月 春季西東京高校野球大会に同窓会役員が応援参加。
6月 法政大学中等高等学校の入学式が法政大学ヶ谷外濠校舎で行われ、役員が参列。(中学校139名・男子74名、女子65名)(高等学校236名・男子170名、女子66名)
21日 東京六大学春季リーグ戦に法政大学中等高等学校の全生徒が明治神宮球場の応援に参加。同窓会役員も参加。
25日 法政大学高等学校同窓会会報第32号を発行、送付。
5月24日 法政大学高等学校同窓会役員会議を大学ポアソナードタワー25階の校友連合会談話室で開催。クラス委員総会の最終打ち合わせ。
26日 法政大学中等高等学校のエクステンションホールで開講し、同窓会役員が出席。
6月2日 法政大学第二高等学校懇親会に同窓会役員が出席。
4日 平成19年法政大学高等学校同窓会クラス委員総会を大学ポアソナードタワー26階A会議室で開催。通常報告の他、校名変更に伴う同窓会規約細則を変更、承認される。(会議終了後、私学会館アルカディア市ヶ谷で懇親会)
7月3日 高校3期の江岡洋介氏の黄綬褒章受賞記念式典がハリスホテル2階ロズブルームで開催され森田校長、大石同窓会長他役員が出席。
14日 法政大学校友連合会代議員総会が私学会館アルカディア市ヶ谷で開催され同窓会役員が出席。
19日 夏季西東京高校野球大会に同窓会役員が応援参加。
23日 野球大会2回戦に同窓会役員が応援参加。
8月24日 法政大学高等学校同窓会定例役員会議を校内会議室で開催。平成20年6月に開催される同窓会準備委員長に財務副委員長の相川欧運氏を選出。
9月8日 法政大学、法政大学校友連合会、法政大学後援会共催の「2007法政首都圏フェア」に同窓会役員が出席。
16日 秋季西東京高校野球大会に同窓

会役員が応援参加。
22日 法政大学中等高等学校内の生涯学習施設正式名称選考委員会に同窓会役員出席。
23,24日 法政大学中等高等学校の文化祭が新校舎で開催され同窓会役員が見学。
10月5,6,7日 法政大学交友連合会主催の「法政大学全国卒業生の集い」大阪大会に同窓会役員が出席。
8日 法政大学中等高等学校の落成式が体育館メインアリーナで開催され同窓会役員が出席。
11月7日 中学ラグビー部と高校陸上競技部が上部大会へ出場のため、垂れ幕を寄贈。
「中学ラグビー部東日本中学生大会出場」「高等学校陸上競技部関東大会出場」
24日 法政大学高等学校同窓会定例役員会議を校内のB会議室で開催。
同日、学校主催の第10回ホームカミングデーがオレンジホールで、懇親会が食堂で開催され同窓会役員が参加。(4期9期の5期毎区切りで54期までが参加。)
12月4日 法政大学高等学校同窓会広報委員長、手塚祥司氏(高19期)が11月30日に死去、通夜・告別式に同窓会役員が参列。
14日 高校ゴルフ部が上部大会へ出場のため、垂れ幕を寄贈。
「高等学校ゴルフ部関東大会出場」

(平成20年)

1月12日 法政大学校友連合会主催「オール法政新年を祝う会」が帝国ホテルで開催され同窓会役員が出席。
19日 法政大学中等高等学校同窓会役員の新年会をニューターキョーで開催。森田校長、吉川副校長、清水副校長を招待。
2月23日 法政大学付属高等学校同窓会役員懇親会が横浜中華街で開催され同窓会役員が出席(12名)。幹事校は、法政大学第二高等学校同窓会。
29日 高等学校卒業生のクラス委員と同窓会役員の懇談会を校内多目的室で開催。終了後、予算委員会開催。担当役員が出席。
3月1日 法政大学高等学校卒業式が体育館メインアリーナで挙行政式に同窓会役員が参列。(卒業生226名)
18日 法政大学中学校卒業式が体育館メインアリーナで挙行政式に同窓会役員が参列。(卒業生105名)

新入会員の収入に依存していることが多く(19年度69・4%)

既会員からの年会費納入が少ないことが問題となっており、20年度は特に例年より19年度の卒業生が減少していることもあり収支決算はギリギリで作成されております。収支をご覧になっていただければ明確の通り会報の予算が最大の支出となつては、この場を借りて、心よりお礼申し上げます。こうしてこまめな報告と感謝申し上げます。今後も法政魂のある未来の生徒へのご支援をこれまで以上に賜りますようお願い申し上げます。

専任教員退職者
吉川 司 副校長(英語科)
平田 克司 先生(英語科)
専任教員新任者
米山 宏史 先生(社会科)
塩野谷伸司 先生(数学科)
友松利英 先生(英語科)
三井 良介 先生(体育科)

平成20年度予算委員会開催

教職員人事異動

ご挨拶 前副校長 吉川 司 先生

1971年に英語の教員として奉職して以来38年間お世話になりました。若い時は主に生徒会指導に携わり、後にはPTA、国際交流、運営委員の仕事をしていただきました。その間、同窓会のみならずは、とりわけ50周年事業や70周年募金等におきまして物心両面で大変お世話になりました。この場を借りて、心よりお礼申し上げます。こうしてこまめな報告と感謝申し上げます。今後も法政魂のある未来の生徒へのご支援をこれまで以上に賜りますようお願い申し上げます。

新校舎初の文化祭を終えて

二〇〇七年度文化祭実行委員会委員長

6年5組 林 良輔

今回の文化祭は、校舎が移転して初めての文化祭でした。何もかもが新しくなったので、企画づくりやコンセプトなど全一から土台を作ることになりました。

しかし思うように話が進まず、そこにかかなりの時間を費やしてしまいました。

最初は文化祭を非公開という形で行うという話もありました。しかし、生徒会や文化祭実行委員が協力して朝の登校時に通学路を見張ったり、通学路のゴミ拾いを行ったことによって文化祭を公開の形で行うことができました。企画作りの時もなかなか決まらず、友達や先生方とよくケンカをしました。

今年は、中夜祭が中止になったり実行委員長が交代したりなど色々大変な問題がありました。しかし、友



卒業式

3月1日(土)午前10時より行われました。

校長先生の式辞、来賓祝辞等があり226名の卒業生代表による答辞(これが感動的でした)。プラスバンドの演奏による校歌斉唱の後、拍手で卒業生を送りました。



達や後輩、OBの方々と先生方に支えられ、無事終えることができました。今回の文化祭で実行委員長をやったことによって、仲間の大切さや色々なことを両立させていくことの難しさを改めて感じる事ができました。今回の文化祭の良かったところを受け継いで、悪かったところは改善して次回の文化祭につなげていってほしいと思います。次回の文化祭にも是非足を運んできて下さい。

私たち同窓会総会にも参加します

チャリーディング部

昨年の「夏の高校野球予選」「法政高校・竣工式」などでも活躍をしていましたので、お目にかかった方も多いと思います。

昨年4月、男子校から共学になってできたチャリーディング部。3月までは6名の部員で活動しておりました。顧問の山下先生は大学生の時からチャリーディング経験者で昨年の4月から法政高校・教諭として着任しております。

「新クラス委員と同窓会役員との初顔合せ」の報告

平成二〇〇七年二月二十九日(金)正午十二時〜午後一時多目的会議室に於いて新クラス委員と同窓会の歴史並に組織活動状況の説明を行いました。

吉川司前副校長より「明日からは同窓会の仲間に入ります。人生経験と豊かな知識を持った大事な先輩がいっぱいいますので積極的に同窓会活動に参加していろいろな事を勉強して下さい」との話がありました。大石勝康同窓会会長からは、同窓会の歴史(六十五年に渡って法政と付き合っ

て居ます。大変素晴らしい学校です。頭の中から足の先迄オレンジ色に染まって居る等々)これからは、同窓会を皆さんの若い力でのばしてほしいと協力要請を行った。引き続き総務・財務・広報・名簿各委員会と同窓会準備委員会の活動内容について説明を行った。最後に新クラス委員より在学中でのクラブ活動名と大学に入学してからの学部等の自己紹介がありました。※約一時間と短い時間でしたが中味の濃い初顔合わせが出来ました。

総務担当副会長 佐藤俊男
総務委員長 室山 肇

2007年卒業生

同窓会クラス委員

6年1組	石村 仁◎
6年2組	小林健太郎
6年3組	高島 宏史
6年4組	武田 直樹
6年5組	稲垣 融
6年6組	篠崎 将明
	鈴木 颯馬
	若林寛太郎
	神山 哲史
	近藤 啓太
	小林 修平
	三戸 裕也

(◎は学年代表)

編集後記

山下先生と共に週5日位の練習でアップダンスから始まり、柔軟体操・足上げ・ジャンプとかなりハードです。マットを敷いてはあるものの、空転をするなど油断をすると大きなケガになります。元気がない練習ですが、元気で明るく練習しております。アップテンポの音楽が流れる中、山下先生が指導をしながら一緒に練習をする姿は、「教師と生徒」というより「仲のよい先輩・後輩」と思うほど楽しそうです。



今年、チャリーディングの協会に加入する予定ですが、加入してから1年間は本戦には出場できず、エキジビジョンとして出場できるそうです。

新入部員も迎えて部員も増え、これからも活躍する場所が広がる、チャリーディング部。

6月の同窓会・総会にも参加していただく予定で、皆様の応援をお願いいたします。(高37期 萩原光博)

前広報委員長の手塚祥司氏(高19期)が、平成19年11月30日に死去されました。昨年までの会報の編集に尽力され、ホームページの作成にも努力されました。その功績は多大なものでした。意志を引き継ぐ形で今回新しい同窓会報を作成しました。題字の設定、オールカラー化、見やすい紙面を目指しました。ホームページも6月の総会までにリニューアルします。そこらもご覧下さい。

高19期 今泉 直樹
高32期 大貫 光伸